

## 江別市立病院

### 所属メンバー

- ・梶井 直文 (院長、昭和 51 年卒)
- ・信太 知 (診療技術部長、昭和 59 年卒)
- ・小野 暁 (主任部長、昭和 63 年卒)
- ・帯金 克行 (部長、平成 7 年卒)

### 卒後臨床研修医

- ・大畑 央樹 (後期研修医、平成 24 年卒)

### 専門外来

- ・神経・発達外来 (×4/月、梶井担当)
- ・心臓外来 (×3~4/月、信太担当)  
(×1/月、北大小児科 泉 岳 先生担当)
- ・腎臓外来 (×4/月、帯金担当)
- ・血液外来 (×1/2 月、北大小児科 長 祐子 先生担当)
- ・内分泌外来 (×1/2 月、北大小児科 石津 桂 先生担当)

江別市立病院

病院全体の医師数	48 人
小児科医師数	5 人(全て常勤)

病院全体の病床数	337 床
小児科病床数(NICU、ベビーを除く)	19 床
NICU 病床数	0 床
新生児病床数(NICU を除く)	5 床

NICU としての認定                      なし

平均小児科外来数	46.9 人/日
平均時間外外来数	1.2 人/日(小児科医が診察したものです)

年間入院患者数	525 人/年
年間のべ入院患者数	2813 人/年(入院患者数×入院日数)
年間時間外入院患者数	90 人/年

年間分娩数	301 人/年
年間低出生体重児(2,500g 未満)数	23 人/年
極低出生体重児(1,500g 未満)数	1 人/年
年間呼吸管理患者数	0 人/年

江別市立病院

### 論文・著書など

1. 大畑央樹：日本脳炎のワクチン接種を．広報えべつ 2015 年 12 月号、「今どきの養生ばなし」

### 学会発表

#### 全国学会

1. 村杉梨乃、高橋学、昆泰浩、大森優子、木村太一、田中伸哉、梶井直文：細胞転写法を用いた免疫細胞化学染色の有用性～Down 症における原発不明癌の 1 剖検例～．第 54 回全国自治体病院学会、函館市、2015/10/08
2. 佐々木洸太、桂秀則、佐藤綾子、難波宏樹、安田孝幸、濱口杉大、梶井直文、有吉紅也：市中肺炎患者における尿中抗原検査について．第 54 回全国自治体病院学会、函館市、2015/10/08
3. 土田恵、伴由香、佐藤綾子、高橋香織、渋谷亜由美、伊藤えりか、安田孝幸、梶井直文：長時間心電図記録器（ホルター心電計）2 機種における機能比較検討について．第 54 回全国自治体病院学会、函館市、2015/10/08
4. 長谷川香奈、信太知、宮本真希守、帯金克行、岩塚久恵：多職種連携における臨床心理士の役割．第 54 回全国自治体病院学会、函館市、2015/10/09
5. 帯金克行、小野暁、信太知、梶井直文：ハイドロキシクロロキンが奏功した乳児特発性間質性肺炎の 1 例．第 48 回日本小児呼吸器学会、倉敷市、2015/10/23

#### 地方学会、研究会、講演など

1. 梶井直文：健康長寿をめざして．大麻・文京台健康セミナー、江別市、2015/10/17
2. 信太知：川崎病－江別で学んだこと．第 33 回川崎病医療講演会、札幌市、2015/10/1
3. 信太知：当科で経験した川崎病 249 例の検討．江別小児科医会講演会、江別市、2015/11/25
4. 大畑央樹：食物アレルギーについて．第 5 回江別市小児救急医療研究会、江別市、2016/2/4

## その他社会貢献など

- 1) 江別市学校医：梶井、信太、小野、帯金
- 2) 江別市保健医：信太
- 3) 江別市保育園医：信太、小野、帯金
- 4) 江別市児童福祉施設嘱託医：梶井、信太、小野、帯金
- 5) 江別市乳幼児健康診査担当医：梶井、信太、小野、帯金
- 6) 南幌町乳幼児健康診査担当医：梶井
- 7) 当別町乳幼児健康診査担当医：小野、帯金
- 8) 新篠津村乳幼児健康診査担当医：梶井
- 9) 江別市教育委員会就学判定委員会副委員長：梶井
- 10) 江別市、当別町、南幌町心臓検診判定委員：信太
- 11) 江別市予防接種健康被害調査委員会委員：小野
- 12) 江別市教育委員会結核対策委員会委員：小野
- 13) 江別市産業医：梶井、信太